



ROKKO

校訓

誠 創 精
実 造 進

高校生ものづくりコンテスト九州大会 7/8・9

化学分析部門【優秀賞】 工業化学系3年 深田 瑞希(甲南中)

私は今回、2日間にわたって行われた「高校生ものづくりコンテスト九州大会」に出場させていただきました。県大会の反省を基に本番までの間、できるかぎりの練習を重ねてきました。当日は本番前に他のメンバーからもらったボールペンを持って競技に臨みました。結果は優秀賞(2位)と一歩及ばず、悔しい思いをしました。恵まれた環境で練習ができたこと、落ち着いて本番に臨めたことは、私に期待をして、支えてくださった先生方、仲間のお陰だと思います。本当にありがとうございました。今回の九州大会で最後まで堂々と競技を行えたことは私の自信であり誇りです。

来年のものづくりコンテストで後輩たちが活躍してくれることを願い、自分の学んだことを引き継いでいきたいと思っています。



測量競技部門【優秀賞】

建設技術系3年 加治屋 怜央(伊敷台中)
東 征也(吉野中)
川崎 ちなつ(坂元中)

私たち3人は、7月に校内で行われた「第16回ものづくりコンテスト九州大会」の測量競技部門に出場しました。大会前日に雨が降り、グラウンド状況が心配されましたが、諸先生方や多くの部活動生の協力のもと、グラウンドでの外業を行うことができました。たくさんの支えや応援のおかげで優秀賞(2位)を受賞することができました。残念ながら11月の全国大会に出場することはできませんでしたが、素晴らしい技術を持った各県の代表と競い合うことができ、とても良い経験ができました。ありがとうございました。



旋盤作業部門【優良賞】

電子機械系2年2組 西 宝徳(武中)

ものづくりコンテスト九州大会、旋盤作業部門で優良賞(3位)をいただくことができました。九州各県の1位が全国大会を目指して競い合う大会だったので始まるまではとても緊張していました。しかし、いざ競技に入ると緊張が和らぎました。図面どおりに厳しい寸法公差も外すことなく加工していたが、終盤に気を抜いてしまったのかハンドルを逆方向に回してしまい作品に大きなキズをつけてしまいました。「もう終わった」と思いましたが、深呼吸をして心を落ち着かせ最後まで丁寧に作業をしました。審査結果を聞いたとき「あの大きなキズさえなければ」と、とても悔しい思いをしました。また開会式では選手宣誓という貴重な経験もさせていただきました。緊張しましたが一生の思い出になりました。



今回経験したことをいろいろな場面で生かしていきたいと思っています。そして、これまで私を支えてくださった先生方や機械部のみんなに感謝しています。



九州地区高校生溶接技術競技会鹿児島県大会

電子機械系3年2組 杉原 茅里(伊敷台中)

私たちは、8月10日(木)に行われた溶接技術競技会に団体(3名)個人(3名)の計6名で参加しました。昨年度果たすことのできなかった団体優勝、そして個人優勝を目標に暑期中、日々の練習に励んできました。

団体の結果は2位、個人では総合2位という成績でした。また、新留光貴君(電子機械系3年2組)が4位という結果でした。団体、個人共に練習の成果が十分に発揮できず悔しい思いもありますが、私は個人の部の代表として九州大会に出場することができます。そこで、この悔しさをバネに更に練習を重ね、今までたくさんの御指導をしてくださった先生方や、共に日々練習を重ねてきた仲間達、そして、いつも支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れずに10月の九州大会では良い結果を残せるよう精進していきます。応援よろしくお願いします。



全国高等学校ロボット競技大会県予選

工業化学系3年 大重 卓也(谷山中)

本校機械部は、8月23日(水)に鹿児島情報高校で行われた全国高等学校ロボット競技大会の鹿児島県予選大会に出場しました。13校中15チームがエントリーし、5チームが秋田県で行われる全国大会に出場することができます。本年度の競技内容は、秋田県の郷土料理の「きりたんぽ」や「稲穂」に見立てられたペットボトルを秋田竿燈まつりの竿燈にかけるといった競技です。全国大会の競技内容は、開催県にちなんだ内容に毎年変わります。今回は、2チーム出場しましたが、どちらのチームも思うような結果が出せず、上位5チームに入ることができませんでした。来年の県大会は、後輩がさらに技術を磨き、全国大会に出場してくれることを信じています。



選手宣誓



第70回 大運動会

切り拓け! 打ち破れ!
熱闘70鹿工魂!



1500m走
(大会新記録 E3-2 山元 創太)



障害物競走



男子綱引き



重量運搬



百足競争



紫団応援団



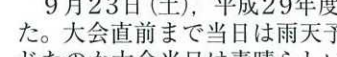
3学年クラス対抗リレー



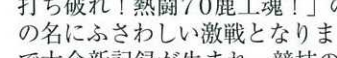
白団応援団



女子リレー



緑団応援団



紫団パネル



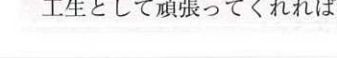
黄団パネル



白団パネル



緑団パネル



打倒



女子三人三脚リレー



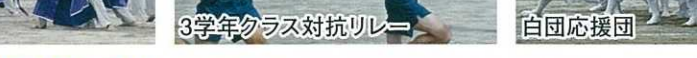
男子綱引き



重量運搬



百足競争



紫団応援団



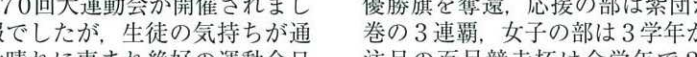
3学年クラス対抗リレー



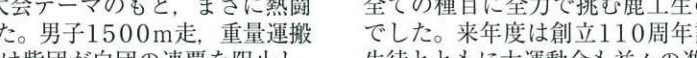
白団応援団



女子リレー



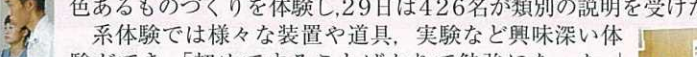
緑団応援団



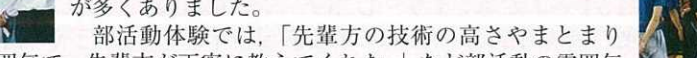
紫団パネル



黄団パネル



白団パネル



緑団パネル



打倒



100m走



女子三人三脚リレー



男子綱引き



重量運搬



百足競争



紫団応援団



3学年クラス対抗リレー



白団応援団



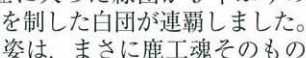
女子リレー



緑団応援団



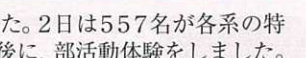
紫団パネル



黄団パネル



白団パネル



緑団パネル



打倒



中学生日帰り体験入学

中学生日帰り体験入学



中学生日帰り体験入学

昨年に引き続き、8月2日(水)、29日(火)の2日間開催しました。2日は557名が各系の特色あるものづくりを体験し、29日は426名が類別の説明を受けた後に、部活動体験をしました。

系体験では様々な装置や道具、実験など興味深い体験ができ、「初めてすることばかりで勉強になった。」「この充実した環境で学びたいと思った。」などの感想が多くありました。

部活動体験では、「先輩方の技術の高さやまとまりが理解できた。」「とても良い雰囲気で、先輩方が丁寧に教えてくれた。」など部活動の雰囲気を肌で感じる事ができたようです。今回参加してくれた中学生が、文武両道を目指し、鹿工生として頑張ってくれば幸いです。



インターハイ・全国大会を振り返って

陸上競技部

電気技術系3年2組 山元 創太(菱刈中)
建築系2年 福島 碧海(鹿屋東中)

私たち陸上競技部2名は、7月29日から8月2日まで山形県天童市で行われた全国高校総体に出場しました。二人とも初めての全国大会という大きな舞台で、緊張や会場の雰囲気のため、自分自身の力を十分に発揮することが出来ず、予選敗退と悔しい結果になってしまいました。

この悔しさをバネに今後、11月2日に行われる県高校駅伝大会でもう一度全国大会の舞台に立てるように、また福島は来年の全国高校総体でリベンジできるように日々の練習を頑張っていきます。

これまで指導して下さった先生方、支えてくれた保護者や関係者の皆様への感謝の気持ちを忘れずこれからも頑張っていきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



空手道部

電子機械系2年1組 富迫 佳悟(伊敷台中)

私は、7月27日から8月1日まで福島県耶麻郡猪苗代町総合体育館で行われたインターハイ(男子個人形の部)に出場しました。

公開練習、大会当日と万全のコンディションで1回戦に臨みましたが、全国大会という独特の雰囲気と緊張から体が思うように動かせず、自分の実力を出し切ることができませんでした。1回戦敗退と悔しい結果でしたが、全国大会の雰囲気を肌で感じることができ、今後のためにとてもよい経験ができました。

来年はこの悔しさを生かして自分の納得のできる形演武ができるよう頑張ります。



放送部

情報技術系2年 小川 雄士(吉野東中)

私たち放送部は7月24日(月)から27日(木)の3日間、国立オリンピック記念青少年総合センターとNHKホールで開催された、第64回NHK杯全国高校放送コンテストのテレビドキュメント部門に3年ぶり3回目の出場をしました。

審査の結果、準決勝40作品には僅差で進出できませんでしたが、審査員の方々や大会に参加した高校生の皆さんに薩摩琵琶の魅力を伝えることができたと思います。

決勝に進んだ学校の作品には発想や取材力、技術力の高さに驚くことが多く、大変勉強になりました。大会に出場できたのは、お忙しい中取材に応じてくださった方々や応援のお陰だと思ます。

この貴重な経験を生かして、作品作りに精進していきますのでこれからも御支援、御協力をよろしくお願いします。



卓球部

工業化学系3年 深水 颯真(田崎中)

7月28日～8月2日の期間、福島県郡山市の郡山総合体育館において全国高校総体卓球競技大会が行われました。昨年度は学校対抗のメンバーとしてインターハイに参加しましたが応援だけでした。今年度は個人シングルスに出場しましたが、初戦で敗れてしまいました。私にとって最初で最後の全国大会をインターハイという大きな舞台で迎えることができました。ここまで卓球を続けてこられたのは多くの方々を支えていただいたからだと思ます。皆さんの声援が力になり最後まで闘うことができました。来年度は後輩が学校対抗に出場できるように部員一同、日々研鑽していくものと思ます。応援ありがとうございます。



アーチェリー部

情報技術系2年 大寺 竜星(串木野中)

私たちは、8月9日から宮城県利府町で行われたインターハイに出場しました。ちょうど台風が接近していた時期であり、インターハイ予選当日はどうなるのか心配でしたが、天気も崩れることなく、予定通り参加することができました。

私自身は、マネージャーとして出場しました。選手の調子が悪いこともありましたが、他県との格差を感じさせられた試合でした。結果は予選敗退でした。しかし、今回の大会を踏まえて、他県とのレベル差や課題をしっかりと理解し、次へ生かす対策も見い出せたので、そういう面では良かったと思ます。

指導して下さった先生方や外部コーチ、応援して下さった家族、同窓会の方々に感謝し、来年同じ舞台で良い報告ができるように、練習に励みたいと思ます。



ソフトボール部

電気技術系3年2組 柳田 将輝(伊集院北中)

私たちは、山形県南陽市で開催されたインターハイに出場しました。2回戦では埼玉県代表埼玉栄高校との対戦で、序盤に良い流れで先制しましたが、すぐに追いつかれ1対1で延長タイブレークの末、9回4対3で勝利しました。3回戦は昨年度インターハイ優勝、そして3月の全国選抜で準優勝の強豪静岡岡県代表の飛龍高校との対戦でした。相手投手からの1点が遠く、力の差を見せつけられ0対6で敗退しました。3年連続のベスト16となり今年もベスト8の壁の高さを痛感しました。インターハイ出場にあたり、御指導いただいた先生方、保護者、先輩、応援して下さった同窓会の方々の支えがありベスト16という結果が残せました。応援していただきありがとうございました。



ハンドボール部

電子機械系3年1組 川原 怜(重富中)

私たちは、8月4日から福島県福島市で行われた南東北インターハイに出場しました。1回戦は静岡西高校(静岡県)、2回戦は柏崎工業高校(新潟県)に勝利し、3回戦ではベスト8をかけて香川中央高校(香川県)と対戦しました。1・2回戦では自分たちの流れを渡さずに良いゲームができましたが、3回戦では、強い相手と分かっていたものの、立ち上がりで相手にペースを握られ、流れを取り戻すことができないまま10-36で敗退しました。ベスト8には届きませんでしたが、目標としていた「全国大会での勝利」を達成できたことは、良かったと思ます。

大会の出場にあたり、御指導いただいた先生方や、御支援くださった全国のOBの皆様、また常日頃からの保護者の方々の支えがあり、このような結果が残せたと思ます。本当に感謝の気持ちで一杯です。今後とも、ハンドボール部をよろしくお願いします。応援していただき、本当にありがとうございました。



弓道部

電気技術系2年1組 長島 優(喜界中)

私たちは、8月1日から8月4日まで宮城県仙台市で行われたインターハイに出場しました。2日の団体予選を13中で通過し、3日からの決勝トーナメントに駒を進めました。決勝トーナメントの初戦の相手校は石川県の小松工業高校で、結果は8-10と惜敗でした。2本差でしたが、インターハイという大舞台でこの2本を中てる難しさ、1本の重みを改めて実感した試合でした。インターハイでは県大会にないたくさんの経験を積むことができました。この経験を無駄にせず、今後のチームの財産として先輩方に託された全国制覇を果たすため今後更なる結果を残していけるよう頑張りたいです。鹿児島からの応援、本当にありがとうございました。



ソフトテニス部

電子機械系3年2組 松元 航大(吉野中)

電気技術系3年1組 永尾 京大(郡山中)

7月22日より福島県会津若松市で行われた全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会(2017南東北インターハイ)の男子個人の部に出場してきました。初めて全国大会に出場し、思っていたより緊張しました。1回戦で負けてしまいましたが、自分たちの持ち味は出せたのではないかとと思ます。後輩たちには、団体戦で出場してもらいたいです。これからは進路実現に向けて頑張ります。たくさんの方の御支援本当にありがとうございました。



第62回県吹奏楽コンクール 金賞・おりべ賞受賞!

7月31日・8月1日に行われた県吹奏楽コンクール高校Aの部において、金賞を受賞し、九州吹奏楽コンクールへの推薦候補となりました。金賞は、平成25年以来4年ぶりの受賞です。また、印象に残る演奏に対し岐阜県吹奏楽連盟より贈られる「おりべ賞」に、情報技術系2年の赤塚健世君(トランペット、武中)が選ばれました。吹奏楽部は12月28日(木)に定期演奏会を行います。ぜひ演奏を聴きにおいでください。



進路状況中間報告(9月末現在)

今年度は予想以上に早いペースで求人があり、7月末には昨年度の全求人件数を上回る勢いでした。9月末現在で、昨年度に比べ県内・県外合わせて2,165件となり24.1%の増加、業種では製造業が250件の大幅な増加で617件となり、昨年度まで最多だった建設業の405件を上回りました。県内企業の求人も好調で昨年度比25.9%の増加です。求人件数の増加は就職希望の生徒にとって恵まれた環境といえます。しかし企業が採用基準のレベルを落としたわけではなく、一定のレベル以上で会社が必要と思える人材でないと採用されないという傾向は今までと変わりありません。逆に応募者が増えた分、優秀な人材を確保しようと求められる資質が一段と厳しくなっているように思われます。

3年生の進路希望状況は就職が81.2%、進学は18.8%です。9月16日から始まった就職試験の内定率は、9月末現在で94.1%と4年連続で第一希望就職内定率90%以上という目標をもう少しで達成できそうな状況です。本当に良く頑張っていると思ます。進学も含めてこれから受験する生徒も、自分の進路実現に向けてどれだけ真摯に取り組むかです。生徒達の健闘を祈ります。

小学生親子ものづくり学習会

8月18日(金)、66組の親子が参加して、今年度の「小学生親子ものづくり学習会」が開催されました。参加者からは「家庭ではなかなか体験できない内容を親子で学習できてよかった。」「鹿児島工業に進学したい。」「楽しかった。ものづくりが好きになった。」「高校生の挨拶や礼儀正しさに好感が持てた。」などの感想を多数いただきました。ものづくりを通して、小学生に、実際に物を作る楽しさや、完成したときの達成感を体験してもらう良い機会になりました。また、親子が協力しながらひとつの作品を製作している姿はとても微笑ましく、親にとっても子供たちにとっても夏休みの良い思い出になったと思ます。



交通安全教室

7月12日(水)に交通安全教室を実施しました。本県が制定する「自転車の安全で適正な利用に関する条例」について確認しました。本年の10月から自転車賠償保険等の加入が義務づけられることや、条例ができた経緯を知りました。自転車利用時は、譲り合いの心や時間的な余裕を持つことが大切です。交通ルールを遵守して交通事故を未然に防ぎましょう。



防災避難訓練

7月12日(水)に地震を想定した避難訓練を行いました。その前日には実際に地震が発生し、全校生徒が校庭に緊急避難しました。災害はいつ起こるか分かりません。一番大切なことは、生徒たちの安全の確保です。そして、避難の際に慌てて怪我をしたり、クラス全員が揃っていないかというようにしないようしなければなりません。いざという時のために安全に逃げる術を訓練しておかなければならないのです。次の避難訓練でも、避難経路を確実に忘れず、安全に迅速に避難してください。



AED心肺蘇生法講習会

7月20日(木)にAED心肺蘇生法講習会を1年生の運動部員を中心に実施しました。今年度より、WEB事前登録を行い、当日講習会を受講するという流れになりました。当日は、鹿児島市消防局西消防署の方々を中心とする講師の指導を受けながら、心肺蘇生法の実技練習を行いました。受講生は真剣な眼差しで、いざという時に対応できるように取り組んでいました。今後もしもの時のために、冷静な判断力と行動で対応できるようにしてください。



ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>
E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp
携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>

10月・11月の主な行事

10月11日(水)～13日(金) 中間考査
19日(木) リスニング英語検定
27日(金)～28日(土) 鹿工祭
11月 8日(水)～10日(金) インターンシップ(2年)
17日(金) 生徒発表大会
21日(火) 生徒会役員改選
27日(月)～30日(木) 期末考査

